

# リボーン側溝と従来型側溝における騒音レベル比較

協力 菊田陶業株式会社

車両縦断走行時における側溝蓋の騒音（ガタガタ・ゴトゴト）の低減を目的とした、リボーン側溝と従来型落蓋側溝の騒音レベルの比較を、工場敷地内に下図のようにリボーン側溝と従来型側溝を敷設し実施しました。

## 1. 車両走行条件

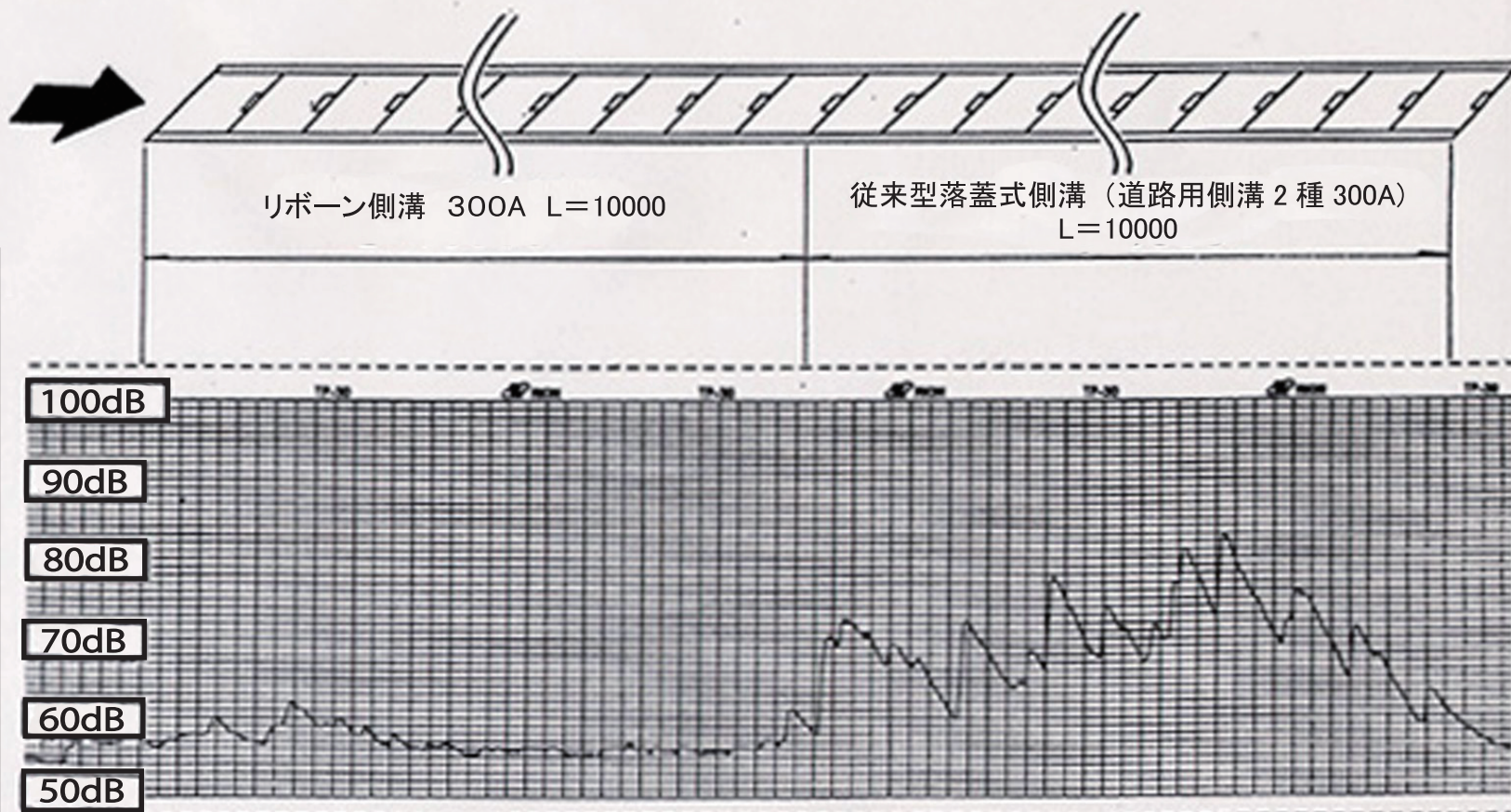
走行車両 TOYOTA マークII  
走行速度 約 15Km/h

## 2. 騒音測定器

騒音計 リオン株式会社 NL-05A

記録計 リオン株式会社 LR-06

測定位置 側溝上に車輪を載せる側のドアの外に下図の位置に設置



## 騒音レベルの測定結果

- リボーン側溝走行時  
55~62dB の範囲で微動
- 従来型側溝走行時  
ガタガタ・ゴトゴトする音の発生  
により 60~83dB の範囲で変動

走行停止状態での騒音レベルは、エンジン音等の影響により 45~60dB